

菅原 隆文

よねしろ会

### 二ツ井地域自治区の存続

**質** 10年期限のうち9年目の地域自治区は、道の駅ふたついやきみまち阪振興、恋文関連事業など、二ツ井町独自の活性化策のためには存続が必要。あるべき姿や存続について市の考えは。

**答** 二ツ井地域のまちづくりの観点から、地域自治区及び地域協議会は、重要な役割を果たしていると考えている。地域自治区の存続については、他市の状況等を研究するとともに、設置による効果等をさらに検証し、市議会や地域協議会等のご意見を伺いながら、26年度中には具体的な検討に着手する必要があると考えている。

### 読書推進条例を能代市でも制定を

**質** 読書は学習の基礎となり人生を豊かにするもの、県の読書推進条例制定を受け、指定管理者制度となる図書館の利用や読書活動のさらなる推進のために、条例制定の考えはあるのか。

**答** 条例は制定しないが、平成26年度に能代市子ども読書活動推進計画を策定することになっている。この計画は、子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき秋田県民の読書活動の推進に関する条例を踏まえ策定するもので、学校・家庭・地域・行政等の取り組みを盛り込むことにより、大人のかかわりも生まれ市民の読書活動の推進が図られると考えている。

その他の質問事項

- 二ツ井地域協議会の目的と役割
- 女性の力の活用、市の対応は
- 3期目を目指す齊藤市長の政策は

畠 貞一郎

市民連合

### イオン出店と中心市街地後期計画

**質** イオン出店は、中心市街地に大きな影響があると思われるが、後期計画にはその影響が示されているのか。また、対処するビジョンはあるのか。

**答** 後期計画にはイオン出店の具体的な影響は示していないが、中心市街地活性化はイオン出店に関わらず取り組むべき重要課題と認識している。後期計画の素案に盛り込まれた事業や各種イベント等を通じて、中心市街地活性化の将来像である「元気実感のしろ街ぐらし」の実現を図りたい。

### 風の松原と白砂青松

**質** 現在、白砂青松についてどのような議論が行われているのか。また、その実現についてどのように考えているか。

**答** 平成25年12月に発足した風の松原の再生と共に歩む会が主体となつて、白砂青松を感じられるエリアの整備に向けて関係機関と協議している。その実現には、市民が風の松原の歴史的背景や文化的意義を学ぶ場としての必要性を国、県、市、市民組織が共有し、密接な連携で進めることが重要と考えている。

その他の質問事項

- 大瀬住宅の補修と整備
- 万町住宅の今後

小林 秀彦

日本共産党

### 国民健康保険税の引き下げ

**質** 国民健康保険加入の多くの市民からは、国保税が高すぎて払えないという要望がたくさん寄せられている。こうした声を受けとめて、国保税の引き下げを検討できないか。

**答** 国保財政の厳しい状況が見込まれるとともに、今後の社会情勢や制度改正等、不透明な部分もあり現時点では国民健康保険税を引き下げることが難しいと考えている。

### 介護保険料の軽減

**質** 高齢者を取り巻く環境は厳しさを増している。多くの高齢者は、介護保険料が高いと声を上げている。低所得者層への配慮、軽減対策をもっと踏み込んで講じるべきでは。

**答** 国では、27年度から低所得者に一層の軽減を図るため、公費により低所得者の第1号被保険者に係る保険料の軽減を行うことにしている。市としても国の基準に沿った軽減対策を実施する。

その他の質問事項

- 消費税増税による市民への影響
- 後期高齢者医療保険料の引き下げ